

# JIS Y 20252 が目指すもの －公的統計調査への対応－

JMRA マーケティング・リサーチ規格認証協議会  
委員 宇和野 直（株式会社インテージリサーチ）

# 1-①. 公的統計調査で求められること

## ◆ 統計法では…

### ➤ 基本理念の1つとして

- 適切かつ合理的な方法により、中立性及び信頼性が確保されるよう…

### ➤ 民間企業が受託する部分は『データ収集』の工程が大半

- 最も求められる点 ⇒ 適切な方法・手順でデータを収集すること

## ◆ 適切な方法・手順とは？

### ➤ 一般的に品質保証の基準といえは

- 品質マネジメントシステム（ISO9001）： 企業・組織に対する規格
- 調査工程に関する具体的な基準・手順の記述はなし

### ➤ マーケットリサーチサービスに関する規格

- JIS Y 20252「市場・世論・社会調査及びインサイト・データ分析 用語及びサービス要求事項」
- 規格により保証された基準・手順でのサービス提供

## 1-②. 公的統計調査で求められること

### ◆ そもそも JIY Y 20252が求めていることは？

#### ➤ 調査プロセス毎に要求事項を規定

- 主要なプロセス単位に、何を・どのような基準で実施するか？
- 要求事項に沿った手順で調査実施（規格で保証された方法・手順）

#### ➤ 例えば『フィールドワーク（データ収集）』の部分では

- フィールドワーカーの管理・教育
- ブリーフィング／インストラクション（各調査手法の必要情報）
- 収集したデータの妥当性確認 など

**要求事項の本質： 顧客ニーズに応えること、調査の信頼性を確保すること**

## 2-①. 認証取得により期待される効果は？

### ◆ 信頼性の保証

#### ➤ 品質評価の基準として

- 規格で保証されたサービスを供給できる仕組みを有していることの証明
- 提供するサービス（成果物）についても、確かな信頼 ⇒ 優位性の確立

#### ➤ 第三者認証機関による運用状況確認

- 年1回の外部審査により、問題点・改善点の早期発見に繋がる
- 調査プロセスの標準化、効率化

### ◆ 調査実施の基本的流れの確立

#### ➤ 公的統計調査の仕様は様々

- 認証取得により、調査実施に関する基本的な流れが整備できる
- 公的統計調査参入への準備

## 2-②. 認証取得により期待される効果は？

### ◆ 民間事業者の活用に係るガイドライン※では

#### ➤ 「委託先の適正な選定」

- 委託業務の性質の応じ保有が望ましいと考えられる資格・認証として、Pマーク・QMS（9001）・ISMS（27001）と並びJIS Y 20252も記載  
総合評価落札方式における加点要件等に設定することも考慮

※ 総務省『統計調査における民間事業者の活用に係るガイドライン』

### ◆ 加点等の現状は？

- 経済センサス活動調査をはじめとして、主要な統計調査の調達では多く取り入れられている  
また自治体等の調査に関しても、徐々に増えてきている状況

※ 詳しくは検討される個別案件の仕様書でご確認ください

## 2-③. 認証取得により期待される効果は？

### ◆ 国の動き

#### ➤ 公的統計調査の品質管理

- 公的統計調査について統一した品質管理の実施を目指し、JIS Y 20252を参考にした「統計作成プロセス診断」の仕組み構築の検討が進められている
- 公的統計調査のプロセス管理の仕組みが、20252に準拠した形で標準化される見込み
- 基幹統計からスタートするが、地方自治体の公的調査にも波及する見通し

**この動向には大きな期待！！**

## 3-①. 公的統計調査の実施にあたり

### ◆ 民間へ委託される業務は？

#### ➤ 調査により様々ですが一般的には

- 調査前の準備業務（調査対象の名簿作成など）
- 実査／データ収集（郵送調査、オンライン調査など）
- データ入力／妥当性確認（収集されたデータの入力作業やチェックなど）

### ◆ 特別なことは何もない

#### ➤ 規格に沿った運用で充分

- P: 顧客要求事項 品質目標・計画（企画書作成）
- D: 計画（手順）に基づいて実施（仕様書・企画書に沿った実施）
- C: 点検・監査・是正措置（内部監査・審査・振り返りなど）
- A: 見直し・改善（マニュアル・チェックリスト等の見直し）

## 3-②. 公的統計調査の実施にあたり

繰り返しになりますが最後に…

### ◆ 本質理解・周知が重要

#### ➤ 細かな要求事項は何のため？

- 適切な方法・手順でデータを収集し、顧客ニーズに応えるため
- 規格に保証された品質管理により、調査の信頼性を確保すること

**JIS Y 20252の有効活用を是非ご検討ください！**



